

2013年10月18日

ランクセス、ドイツの国際プラスチック・ゴム産業展「K2013」に出展

～「Technology @ work」をテーマに軽量化構造ソリューションと「エコタイヤ」に注力～

ランクセス株式会社

ドイツの特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、ドイツ・デュッセルドルフで2013年10月16日から23日まで開催される、世界最大の国際プラスチック・ゴム産業展「K2013」に出展し、「Technology @ work」をテーマに製品と技術を紹介しています。ランクセスのコーポレートコミュニケーションズ 産業・技術プレスの責任者であるウド・エルブシュトエサーは次のように述べています。「このテーマは、ランクセスの革新的かつ企業家精神を的確に表現しています。次世代の革新的な素材、技術、プロセスの開発に注力したプレミアム製品によって、将来の成長市場のニーズに応えます。例えば今回、『K2013』では、軽量化構造と『エコタイヤ』を中心に展示を行います」

8つのビジネスユニットが出展

合成ゴムと高性能プラスチックの世界有数のサプライヤーとして、ランクセスの14ビジネスユニットのうち、8ビジネスユニット(ハイパフォーマンスマテリアルズ、ハイパフォーマンスエラストマーズ、ケルタン・エラストマーズ、ラインケミー、ゴム薬品、ブチルラバー、パフォーマンスブタジエンラバーズ、無機顔料)および人事部が「K2013」に出展します。また最近、ランクセスが買収したボンドラミネーツ社の展示も行います。ボンドラミネーツ社は、軽量化を可能にする連続繊維で強化した熱可塑性樹脂コンポジットシート「テペックス®(TEPEX®)」のメーカーとして定評があります。

展示ハイライト

700平米を超えるランクセスの展示スペースには、軽量化デザインのサンプルをはじめ、自社のゴム製品と添加剤を使用し社内で開発したコンセプトタイヤを展示しています。このタイヤは、欧州連合(EU)で義務化されたタイヤラベリング制度に準じた、AA等級(転がり抵抗・ウェットグリップ性能両方においてA等級)を世界で初めて獲得したタイヤとなります。エルブシュトエサーは、次のように述べています。「これらのタイヤは、燃費向上とCO2排出量の削減において大きな可能性をもたらします」

その他の主な展示内容は以下の通りです。

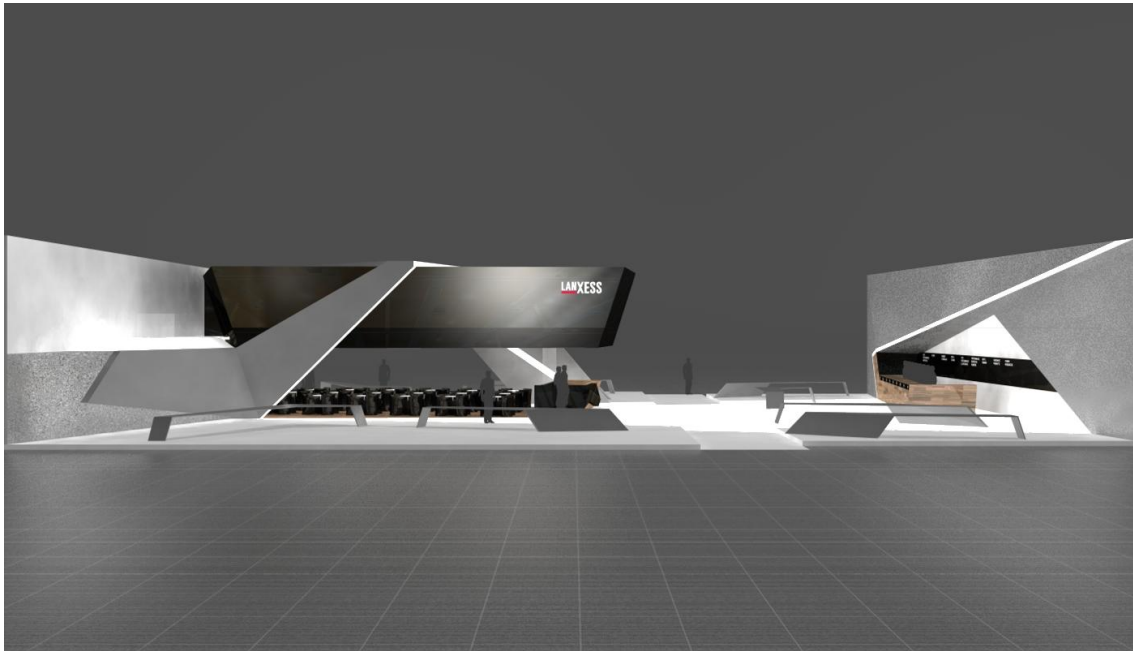
- HNBR(水素化ニトリルゴム)「テルバン®(Therban®)」で製造されたタイミングベルトも展示しています。このタイミングベルトは、ハーレーダビッドソンのオートバイに使用されています。優れた耐摩耗性を備えているだけでなく、潤滑油の使用やベルトの張りの調整が不要です。
- バイオ原料を使用した世界で初めてのエチレン・プロピレンゴム(EPDM)から製造された窓枠のシール材の展示。このEPDMは、「ケルタン®エコ(Keltan® Eco)」の商標名で販

売されています。

- 熱安定性と UV 安定性を備えた新しい EPDM「ケルタン 9565Q」の優れた減衰特性を示すランニングシューズのパッドの展示。この「ケルタン 9565Q」の動的特性は、エンジンマウントの製造における天然ゴムの魅力的な代替品となります。
- 航空機内のキッチン向けに、エチレン-酢酸ビニル共重合体 (EVM)「レバプレ[®]」(Levapren[®]) 700XL」で製造された難燃材フローリングの展示。
- ゴム老化防止剤の開発に関する展示。
- 軽量化オートバイのタンクに、キャストポリアミド向け添加剤「Addonyl[®]」(活性剤、改質剤、触媒)がもたらす可能性を紹介します。
- 軽量化構造のハイライトの 1 つとして、熱可塑性樹脂コンポジットシート「テペックス」で製造された車のシートシェルの展示。このコンポジットシートは、衝突や事故の際、大きな衝撃を吸収するだけでなく、同等のスチールソリューションと比べて大幅に軽量化が可能です。
- プラスチックだけを使用した初のフロントエンドキャリアの展示はとくに注目に値します。高度に強化されたポリアミド「デュレタン[®]」(Durethan[®])」で製造されたフロントエンドキャリアは、シュコダ・オクタビアで使用されています。

ランクセス、今年も「ラバーストリート」のスポンサー

ランクセスは今年も、Wirtschaftsverband der deutschen Kautschukindustrie e.V. (ドイツゴム工業会、wdk) および Dr. Gupta Verlag 出版社と協力し、「ラバーストリート」のスポンサーとなります。このゴム産業を紹介する絶好の機会とも言える「ラバーストリート」は、400 平米超のスペースを確保し、同見本市では 11 回目の開催となります。ランクセスブースに近接して設置される「ラバーストリート」は、既存の熱可塑性エラストマーに焦点をあてたゴム加工産業の革新についての最も興味深いブースとなっています。エルブシュトエサーは、次のように述べています。「世界最大の合成ゴムメーカーとして、ランクセスは、中小企業を含むこの業界の多くの企業にアイデア、革新、サービスを紹介できる最適な場を提供したいと考えています」



【ランクセス、国際プラスチック・ゴム産業展「K2013」に出展】

「K 2013」のランクセスブースは、デュッセルドルフ見本市センターのホール6（ブース番号：C76/78）に位置し、約730平米のスペースに製品が展示されます。ランクセスブースに隣接して設置される「ラバーストリート」は、ゴム加工業界のランクセスのパートナー企業に新たな開発を紹介できる最適な場を提供します。

（写真提供：ランクセス AG）

#

これは、ドイツ・ケルンで10月16日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文（英語）は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて：

ランクセスは、世界 31 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2012 年の総売上は 91 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 17,500 人、世界中に 52 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス (DJSI World)」および「FTSE4Good」の構成銘柄です。また、気候変動に関して優れた取り組みおよび情報開示を行っている企業で構成される CDLI (Carbon Disclosure

Leadership Index: 情報開示先進企業リスト)に選定されています。ランクセスについての詳細は
同社 URL にてご確認ください。www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://multimedia.lanxess.com> (英語) ランクセスのウェブマガジンは下記で閲覧いただけます。

<http://webmagazine.lanxess.co.jp>

ランクセスの Facebook、Twitter、Youtube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.twitter.com/LANXESS> (英語)

<http://www.youtube.com/LANXESSTV> (英語)

(2013-00117J)